

櫻守の会

2021年12月号

2021年12月1日(通巻271号)
発行：櫻守の会代表 近藤 茂
〒665-0485 宝塚市栄 3-4-10-505
会員数 113名(11月25日現在)
HP：<https://www.sakuramori.net/>

武庫山の神さまへの祈り

土井 弘行

2021年の活動期間も残りひと月。新型コロナウイルス感染症禍で活動休止期間は5か月にも及びましたが、武庫山の手入れに7～8回参加できたこと、ありがたく思っています。

コロナ禍の前、武庫山では、年始の活動日、岸本さんの発声に続き参加者全員で武庫山の神さまへの拝礼(ご神木のヤマザクラにお神酒を捧げ安全を願う)。年末の活動日、山の神さまへの感謝(活動が安全にできたことに感謝する)で一年の締め。このように、山に畏敬の念を抱き、山の恩恵に感謝しながら活動が継続されていると思っています。武庫山の神さまへ祈る毎に、私はアフリカでの体験を思い出します。

以前、アフリカのある国の人口増に対処するため、コメ増産を目的とする灌漑水路事業計画に携わったことがあります。私の担当は、現地調査を行って、地域の自然環境やそこに暮らす住民にマイナス面の影響を及ぼさないように、その結果を事業計画に反映させることでした。

事前に得た情報から、事業計画地には地元住民にとって大切な場である Fetish Groove(伝統宗教の信仰で神が宿る神聖な場)の存在が明らかになっていました。そのため、地域の自然環境や地元住民の暮らしを含め、神聖な場への十分な配慮が必要となりました。

現地に入る前、地元のチーフ(伝統社会での長)に目的を説明、了解が得られ調査を実施できることになりました。ただし、大地の神さまにこの場へ足を踏み入れる許しを請う必要があるとのことでした。そこで、大地の神さまが宿る場として崇められているご神木(バオバブの木)にお神酒を捧げ、30分程度の祈りの儀式の後に、ようやく現地調査を始められるに至ったことを懐かしく思い出します。

私たちもアフリカの人たちも、山や大地の神さまの存在を感じながら、森や大地とじょうずに付き合っていく感性を持っているのだと思っています。今後は、新型コロナウイルスともじょうずに付き合っていく行かなければならないと思います。年始の活動日と一年を締める活動日、以前のように武庫山の神さまに捧げるお神酒を美味しく頂ける時が来ることを願っています。



武庫山のご神木(広場のヤマザクラ)



Fetish Grooveの外観
中央の高木はご神木のバオバブの木



バオバブの根元にお神酒
(地酒とウィスキー)を捧げている様子

***** 目次 *****

- P1 序文：武庫山の神さまへの祈り
- P2 2021年11月度活動実績表
- P3～6 活動報告：桜の園、青葉台、ゆずり葉の森、山手台、武庫山の森、環境体験学習支援(中山桜台、逆瀬台小学校)
- P6～7 お知らせ・案内：運営委員会報告、会員消息、武庫川エコハイク
- P7～8 櫻守ひろば：サクラの雑学いろは 第三回、技術掲示板 吉野のヤマザクラの育成方法
- P8 活動予定表

< 2021年11月度 活動実績表 >

月日	活動地・参加者 ()内は会員外	天候	作業内容	人数
10月26日 (火)	青葉台 20名	晴れ	(北逆瀬台口～キツネの森入口) 逆瀬台小学校北側斜面の枯れ松伐採	8
			(キツネの森) 路肩の補修、枯木伐採、シダ、笹等雑草の刈り取り	12
10月29日 (金)	桜の園 (亦楽山荘) 17名	晴れ	(桜坂) 倒れた大ヤマザクラ切株周辺の整地	7
			(桜の尾根) 枯れ松伐採、桜周辺の除伐	
			(隔水亭) 中央ベンチの土砂崩れ対策	4
			(コナラ林) 作業道周辺、及び植樹桜周りの低木の間伐	
			(つつじが丘展望所) 桜周辺の除伐、草刈り及び常緑樹の間伐	6
11月2日 (火)	中山桜台小 14名	晴れ	中山桜台小・秋の環境体験学習(学校林) 児童76名 先生4名 ①森のクイズ②ノコギリ体験&ワッペン作り③急坂登り④木の成長&年輪	14
11月3日 (水)	桜の園 (亦楽山荘) 19名	晴れ	(桜の尾根) コナラ伐採、桜周辺の除伐	7
			(隔水亭) ベンチに土砂止め柵追加設置	5
			(コナラ林) 作業道の整備、及び植樹桜周りの低木の間伐	6
			(遠見の道) シダ刈り取り	1
			(親水広場) 広場周辺の清掃等	
11月5日 (金)	ゆずり葉の森 20名	晴れ	(白瀬川広場～西山堰堤間園路両脇) 枯れ松の伐採	7
			(コバマツバツツジの丘) 園路両脇の笹、シダ等刈取り、枝打ち	9
			(キノコの森) 環境体験学習・丸太伐り用ソゴの伐採	4
11月7日 (日)	武庫山の森 24名	晴れ	(塩谷ルート) 園路と周辺のササ刈り、常緑樹除伐	8
			(ピオトープ上側の植樹地) 植樹の下草刈りと陽当りの確保	6
			(塩谷ルート) 中学校下付近の園路整備	9
			(入口花壇) コスモスの整理	1
11月8日 (月)	逆瀬台小 15名	曇り	逆瀬台小・秋の環境体験学習(ゆずり葉の森) 児童35名 先生2名 ①森のクイズ②ノコギリ体験&ワッペン作り③木の成長&年輪④山登りと自然観察	15
11月12日 (金)	桜の園 (亦楽山荘) 17名	晴れ	(桜の尾根) 桜周辺の除伐、草刈り・その他常緑樹間伐	5
			(コナラ林) 滝見の道周辺の草刈り、コナラ林植樹地上部の間伐	6
			(隔水亭) 土砂崩れ対策及び隔水亭周辺整備	5
			(親水広場) 広場周辺の清掃とベンチの防腐剤塗装	1
11/16 (火)	山手台 23名	晴れ	(南斜面) 草刈りなど (大階段) 落ち葉清掃	7
			(ツツジの丘東斜面) ササ・シダ・灌木伐採、常緑樹間伐	9
			(アジサイロード) 低雑木伐採・ヤマモモ等剪定	7
11月20日 (土)	武庫山の森 27名 (2)	晴れ	(東側の道沿い広場: 東広場) ヤマザクラを3本植樹	7
			(ビューポイント周辺) 常緑樹の処理と景観確保、ベンチ周辺の整理	13
			(宝松苑ルート・中央ルート登り口) 園路の補強と階段の修繕	7
延べ参加者数				196

< 活動報告 >

桜の園 (亦楽山荘)

10/29(金) 桜坂の大ヤマザクラの切り株周辺を整備しました。隔水亭のベンチ横の土砂崩れ対策として、仮の土留め柵を設置しました。桜の尾根とコナラ林植樹地では桜の周りを少し大胆に伐採しました。つつじが丘展望所斜面のススキや常緑の中低木を伐採した結果、展望所からの眺めは格段に良くなりました。



桜坂の切り株周辺整備



隔水亭土留め柵設置



つつじが丘展望所草刈り

11/3(水) 桜の尾根の中腹に斜めに立つコナラを伐採後、桜周辺の除伐を行いました。灌木類の刈り込みにヘッジトリマーを試用してみました。予想以上に効果的でした。コナラ林植樹地では作業道整備と桜周辺の間伐を行い、ようやく滝見の道に達しました。遠見の道の園路両脇に繁茂したシダを刈り取り、景観と歩き易さを改善しました。



桜の尾根 剪定作業



遠見の道 シダ刈取り

11/12(金) 桜の尾根では植樹・実生の桜周辺の除伐を継続しました。背の高い灌木類をかなり剪定・除伐した結果、見通しが良くなり桜がよく見えるようになりました。コナラ林植樹地についても滝見の道周辺の草刈りを行った後、上部の桜周辺の灌木の伐採を継続しました。紅葉を楽しむハイカーのために隔水亭周辺の整備を行い、眺望がよくなりました。(瀧本 記)



桜の尾根 見通しが良くなる



滝見の道 作業を終えて

青葉台

新型コロナウイルス禍に対する緊急事態宣言による活動休止の影響で、当該地での活動は7/28・(水)以来約3ヶ月振りとなった。心地良い秋晴れの下、キツネの森では遅れていたシダ等雑草を刈払機、鎌で刈り取るとともに園路路肩補修並びに大サイズの枯れ木2本の伐採を行った。また逆瀬台小学校北側斜面で増えている枯れ松の伐採を行った。(加賀野 記)



逆瀬台小学校北側斜面で
枯れ松伐採



キツネの森で路肩を補修



キツネの森のシダ小群落を
刈払機で刈り取り

ゆずり葉の森

コバノミツバツツジの丘でツツジやコナラ等の樹間にビッシリ丈高く繁茂し園路まではみ出した笹や雑草などを3台の刈払機と鎌などで刈り取るとともに灌木の間伐、枝打ちを行い通行性、見映えが格段に良くなりました。一方西山堰堤に至る直線路沿いではチェーンソー等で小～大サイズの枯れ松を伐採しました。さらにキツネの森では、環境体験学習・丸太伐り用に木質が比較的柔らかく伐り易いソヨゴの細木を約10本伐採・処理しました。(加賀野 記)



コバノミツバツツジ回廊・笹刈り



西山堰堤に至る直線路脇の
枯れ松伐採(ロープで引き倒し)



白瀬川広場・枯れた“ひょうご
元気松”を伐採

山手台

今月は、年末を意識して清掃や片付けの作業を取り入れました。南斜面では今年最後の草刈りに加えて、フェンス外の道路際の草刈りも行い見た目もすっきりしました。作業の安全を考え作業階段の除草も行いました。大階段は落ち葉が積もっていたので清掃しましたが、来月も引き続き行う予定です。ツツジの丘の東斜面では、前からの継続でササ・シダ・低木常緑樹の伐採やソヨゴ等の間伐を行いました。アジサイロードでは、公園内の低雑木の伐採、繁茂したヤマモモの間伐を実施し、明るい公園になりました。秋晴れのさわやかな天気で、皆さん気持ちのよい汗を流して作業を終えました。(岡 記)



南斜面 フェンス外の草刈り



アジサイロード・高枝鋸でヤマモモの枝を切る

武庫山の森

さわやかな立冬の朝で今日も作業日和です。最近増えてきている塩谷ルートの子ササ刈りを園路だけでなく周辺に広げて行い、地面に光が差すようにしました。ビオトープ上側の植樹地の整備を久しぶりに行いました。植樹は元気でしたが周りを大木の常緑樹に囲まれ今後が心配です。光が丘中学校下の園路整備を継続し狭かった道を拡張して山側と谷側の両面の土留めを杉板でしました。終了後は宝松苑ルートの子ササ刈り補強もしました(11/7)。

今日は体験参加者2名を迎えての活動で、会と山の説明のあとビューポイント下の斜面で常緑樹の除伐を体験していただきました。ハードな作業でしたが逆に楽しんでいただけたようです。東側道沿いの広場「東広場」に桜の園で採取した種を会員宅で育てたヤマザクラの苗を植樹しました。前回の継続で残っていた宝松苑ルートの子ササ刈り補強を杉板でし、更に中央ルート登り口の園路補強と階段の修繕をしました(11/20)。

(横山 記)



塩谷ルートの子ササ刈り



ヤマザクラの植樹

環境体験学習支援

“20年の歩み”によれば環境体験学習の支援は2009年に始まったそうです。世代が代わり人が代わっても、支援を続けられるよう環境分科会を設け、プログラムや学習資料の整備充実に努めてきました。環境体験学習は逆瀬台小学校、桜台小学校、美座小学校3校の3年生児童を対象に行っています。分科会のスタッフ(上田、大形、瀧本、清水)が計画や準備をしています。参加する全員で協力し楽しい「森の教室」を目指しています。初参加や新入会員の方等皆様の参加をお待ちしています。会員のご協力無しでは成り立ちません。宜しくお願いします。(瀧本 記)

○中山桜台小学校 11/2(火) 参加者：児童76名(3クラス)、先生4名、櫻守会員14名

例年なら年に2回の環境体験学習は感染症流行の影響で2年続けて1回だけになりましたが、すぐ側に有る学校林で身近に自然を学べる機会をより充実した学習にしたいと考えた新メニュー。森のクイズ、ノコギリ体験、ワッペン作り、急坂上りとヤッホー!、常緑樹と落葉樹、木の年輪の話と盛り込み過ぎかと思われる内容を、昼休みをはさみ3組、2組、1組と無事終了しました。児童達の喜んだり驚いたりする表情や歓声と、熱心に取り組む様子を目の当たりにして心は若返り、「櫻守のおじさん!ありがとう。」の言葉にやり甲斐と喜びを感じました。ご参加の会員の皆様ご協力ありがとうございました。(大形 記)



森のクイズ



急坂下り

○逆瀬台小学校 11/8(月) 参加者：児童35名(1クラス)、先生2名、櫻守会員15名

前日まで降水確率70%と危ぶまれましたが、曇り空ながら雨に会わず、ゆずり葉の森で環境体験学習を実施しました。白瀬川広場では森のクイズ、ノコギリ体験(ワッペン作り)と木の成長のお話し。自然観察を行いながらコバノミツバ回廊、ゆずり葉ピーク、キツネの森を通過して小学校に帰りました。裏山から眺める自分たちの校舎はいつもとは違って見えたことでしょう。最後に7種類の木の実は解説書のプレゼント、作成には大層時間と労力がかかりましたが、児童たちが喜んでくれるのが何よりです。(瀧本 記)



森のクイズ



ワッペン作り

< お知らせ・案内 >

運営委員会報告 (10 月度)

代表 近藤 茂

2021 年 10 月 30 日 (土) 9:40~12:00 ふらざこむ1

1. 新型コロナウイルス対応・・・当会の現在の方針で良いことを確認した
2. 秋の環境体験学習について
 - ・小学3年生：中山桜台小学校（11月2日）、逆瀬台小学校（11月8日）の実施内容を確認した。
 - ・小学5年生：逆瀬台小学校より「コロナ禍で小5の環境体験学習が十分に実施できていないので、補足学習を櫻守の会で支援してもらえないか！」との依頼があり、今年限定で受諾する方向で進める。
3. 活動地内へのトイレの設置の可否
 - ・多くの会員の皆さんから「活動地内にトイレを設置してもらえないか。女性会員の増加も期待できるし、また来園者の皆さんに喜んでもらえる。」との要望が以前より出ていた。
 - ・阪神北県民局宝塚土木事務所河川砂防課に相談に行き、下記の回答を得た。
 - ①電気・上下水道が整っていない場所での設置費、および維持管理費が高額になるので設置は不可。
 - ②六甲山系グリーンベルト整備事業地内でトイレを設置した事例は無い。
 - ・以上により活動地内に新たにトイレを設置することは不可能であることを確認した。
4. 武庫山の森地域住民からの動力機器に対する騒音苦情について
 - ・10月3日、近くに在住の男性より「草刈りエンジン音がうるさい。」との苦情があった。
 - ・武庫山2丁目自治会長に事例報告をしたところ、「自治会に苦情は来ていない。」とのことであった。
 - ・10月16日、自治会長に来場いただき、電動刈払機&エンジン刈払機を動作させて、音を確認してもらった。自治会長は「音はそんなに大きくない」との感じを持たれたようであった。
 - ・「動力機器のエンジン音がうるさい」と思われている住民がいるのは事実であり、会としてはできるだけ静かに作業ができる様に検討を進める。
5. 廃線敷草刈りのやり方についての検討
 - ・「今後の廃線敷の草刈りのやり方（刈払機の台数・作業時間帯など）」についての討議を行った。
 - ・まず保管場所を取らないループハンドル型の刈払機を1台導入し、操作性などを評価することにした。
6. 活動地幹事の交代（2021年12月から）

武庫山の森 ・ 退任：坂田さん → 就任：濱野さん ゆずり葉&青葉台 ・ 退任：濱野さん
7. 活動内容を見直して会員の増加を目指す検討
 - ・桜の園（亦楽山荘）のビジョンについて討議した。特に桜の育成方針について意見を出し合った。
 - ・次回以後に、女性会員の減少、新入会員の参加率低迷問題等について検討する。

会員消息

事務局

入会 竹島 尚弘さん、山下 宏明さん これからもよろしくお願ひします。

武庫川エコハイク 第174回「名塩から畑山縦走丸山ダムへ」

エコグループ・武庫川

今回は名塩南台から電波塔の並ぶ畑山へ縦走し船坂川を下り金仙寺湖・丸山ダムを歩きます

★ お願い：マスク着用で「三密状態」を防止する活動にご協力願います

コロナ感染症拡大予防対策で「中止」もあり得ますので最新の情報で確認ください

日時：2021年12月11日(土) 雨天中止

集合：JR 福知山線「西宮名塩駅」地上階バス停広場 9時15分

ルート：JR 西宮名塩駅前(バス)……名塩南台センターバス停～登山口～縦走路～玉ヶ辻
～電波塔群～畑山(528m)～NTT 管理道～田尻橋～金仙寺湖(丸山ダム)～金仙寺口バス停(バス)……
JR 西宮名塩駅

◆ 約14km 健脚向き(高低差400m) 解散：16時頃 JR 西宮名塩駅前

* お問い合わせ：携帯 090-7763-6763 (上田) URL：<http://ecomukogawa.web.fc2.com/>

主催：エコグループ・武庫川 後援：兵庫県(自然環境保全)

< 櫻守ひろば >

サクラの雑学いろは 第3回 野生種と栽培品種のサクラの楽しみ方

さくら守太郎

遺伝学的には、サクラは下記の特性を持っています。

- 1) 自家不和合性である、平たく言えば「自家受粉しない」ことです。雌しべには自分の花粉と自分以外の花粉を識別できる能力があり、自分以外の花粉とだけ交配します。
- 2) 自然界では野生種間で容易に交配して、交雑種を作ります。当然ですが人為的に交雑種を作ることができます。

① 野生種のサクラの楽しみ方

武田尾の「桜の園」には野生種のサクラが4種類(咲く順に エドヒガン、オオシマザクラ、ヤマザクラ、カスミザクラ)あります。以下、ヤマザクラを例にとってお話します。

ヤマザクラとは一般に花と赤い葉が同時に出る桜と言われていますが、実際は咲く時期・花の形状・花の密度・葉の出るタイミングや葉の色が変わっていて、千差万別です。自然界では種間の交雑を避けるために咲く時期をずらすように調整しますが、同時期に咲く年も結構ありその時は種間の交雑が起こっています。また人間で同じ親から生まれた子供でも性質が異なるのは、親から引き継がれる遺伝子(DNA)に多少の変異(遺伝子の複製過程で一部読み違いや組み換えが発生して遺伝情報が一部変化する現象)が起きているためであり、代を経るごとにその差が大きくなってきます。桜でも同じで、種子を作るたびに遺伝子の変異が大きくなっていることは容易に想像できます。

種を付けると言う事は、すぐ近くに自分とは違った遺伝子を持った桜があることを示しています。桜の園のヤマザクラは非常に多くの本数がありますが、殆ど全てが実生(種子から育った)の桜ですので、同じ遺伝子を持ったものは1本もないと言えるでしょう。そしてその結果、一本一本が異なった性格を持つことになるのです。野生種のサクラはそれぞれに個性を持っていることを理解して、1本1本を近くで見ると見るものでなく、少し離れて全体を楽しんだら良いでしょう。

② 栽培品種のサクラの楽しみ方

第5回で述べますが、栽培品種のサクラは品種ごとに固有の遺伝子(DNA)を持っており、それぞれ異なる花(色・形・花びらの枚数等)や樹形を持っている美しいものです。従って、近くに寄って観察して、品種の違いを楽しむものでしょう。

同じ品種ならば全株同じ性質を示します。全国の公園に植えられている染井吉野、仁和寺の御室有明、鴨川堰堤の半木の道の八重紅枝垂れ等が、一斉に咲きだして一斉に散るのも見て楽しいものです。

【余談】江戸時代のお花見

江戸の上野寛永寺、隅田川の堤、御殿山などではヤマザクラを植えて一般庶民もお花見をしたようです。但しヤマザクラですから一気に咲くことはないため、木の下に蓆を敷いて宴をするのでなくて、周囲から見物するお花見であったようです。



筆者の大好きな平野神社の“一葉”

【余談】八重桜は咲くのがなぜ遅い

“八重桜”は染井吉野やヤマザクラ等の“一重の桜”より通常1～2週間遅れて咲きます。この理由として、“八重桜”は“一重の桜”に比べて花びらの数が多いので、花びらまで栄養が行き渡るのに時間がかかる、よって花を咲かせるのに時間がかかるので遅咲きになる、という説もありますが、本当かどうかわかりません。

情報掲示板

吉野のヤマザクラの育成方法

日本さくら名所百選にも選ばれている吉野山では、ヤマザクラが主体に育てられており、どのようにしてサクラを育成しているのか非常に興味がありましたが、(公益財団法人)吉野山保勝会のホームページ (<http://hoshoukai.yoshino.jp/>) に、種子の採取→発芽・育苗→山への移植→日常管理まで、知りたいと思っていたことが詳細に掲載されていました。この内容を参考にして、私たちの活動に生かしたいと思っています

< 活動予定 (12月・1月) >

月別行事予定表

12月		場所等	1月		場所等
12月3日	金	桜の園 (亦楽山荘)	1月7日	金	桜の園 (亦楽山荘)
12月5日	日	武庫山の森	1月11日	火	ゆずり葉の森
12月9日	木	ゆずり葉の森	1月15日	土	武庫山の森
12月15日	水	桜の園 (亦楽山荘)	1月18日	火	山手台
12月18日	土	武庫山の森	1月22日	土	桜の園 (亦楽山荘)
12月21日	火	山手台	1月26日	水	青葉台
12月23日	木	青葉台	1月28日	金	桜の園 (亦楽山荘)
12月25日	土	会報印刷 (ぷらざこむ)	1月29日	土	会報印刷 (ぷらざこむ)
12月26日	日	桜の園 (亦楽山荘)			

集合時間 : 桜の園 (亦楽山荘) 親水広場 9時50分、武庫山の森 9時50分、他の3活動地は9時30分。
天 候 : 当日朝 6時55分 NHK TV 天気予報で、兵庫県南部の午前・午後いずれかでも降水確率 60%以上の時は中止します。

<編集後記>

11月も下旬となり、気温も下がってきました。現在では日本での新型コロナウイルス感染は可成り抑制されているようです。しかし欧米、東南アジアではワクチン接種も進んでいるにも拘わらず感染者増加が続いている旨報道されていることから、日本でも再拡大の恐れ大です。日々、様々な予防策を続けることが肝要です。(加賀野 記)